

平成 22 年 3 月 24 日

クアード選手各位

日本車いすテニス協会 (JWTA)

クアードメディカル審査会開催のお知らせ

クアードメディカル審査会は、近年、フレンチオープンやフロリダオープンなどで実施されてきましたが、海外渡航には 20～30 万円ほどの費用負担が必要となるので、参加を合わせていた方もいたと思います。このたび、5 月に開催されるジャパンオープンの期間中にクアードメディカル審査会を下記の通り実施することになりました。今年に限り福岡までの交通費（必要であれば宿泊費）と参加費のみで審査を受けることができます。新規登録後に審査を受けていない P ステータスのクアード選手は、是非この機会に審査会に参加されることをお勧めします。

なお、P ステータスのクアード選手は、パラリンピック、ワールドチームカップ、グランドスラムやジャパンオープンなどのスーパーシリーズ (SS) の大会へクアード選手として参加することができません。また、その他のグレードの大会に関しても年間 4 大会しか出場することができません（詳しくは ITF Wheelchair Tennis Handbook 参照）。

記

日時 : 2010 年 5 月 15 日 (土) 13:00～
集合場所 : 筑豊ハイツ ジャパンオープン大会本部前広場
(雨天時は筑豊ハイツロビー)

※詳細については、「クアードメディカル審査会開催要項」にてご確認ください。

以上

カードメディカル審査会開催要項

- 日時 : 2010年5月15日(土) 13:00～
- 集合場所 : 筑豊ハイツ ジャパンオープン大会本部前広場
(雨天時は筑豊ハイツロビー)
- 参加費 : 1万円(ITFルールに基づく)。当日のお支払となります。
- 申込み方法 : 「カードメディカル審査会申込書」に必要事項を記入の上、メールにてお申し込みください。
- 申込み締切 : 3月31日(水)
- 申込み先 : 當間 寛 hiroshi_toma@yahoo.co.jp
CCでJWTA事務局(office@jwta.jp)へも送信してください。
- 審査方法 : ITFメディカル担当者(PT、ドクター)による1対1の診察など。
オンコートでの審査を求められた場合には、競技用の車いす、ラケット等が必要となりますので、テニスができる準備をしてきてください。
- 宿泊 : 下記のJAPAN OPENのオフィシャルホテルがご利用可能です。
- ①新飯塚ステーションホテル(1泊朝食つき 税込み)
[住所] 飯塚市芳雄4-20 [TEL] 0948-26-1300
[料金] シングル 5,400円
※新飯塚ステーションホテルに予約をされる方は、JAPAN OPENで仮予約を入れております。各自で予約・精算をお願いします。
- ②のがみプレジデントホテル(1泊朝食つき 税込み)
[住所] 飯塚市新立岩12-37 [TEL] 0948-22-3840
[料金] シングル 7,000円
※のがみプレジデントホテルを希望される方は、JAPAN OPEN担当者へご連絡下さい。但し、支払いは個人精算となります。
- JWTA 担当者 : 當間 寛 hiroshi_toma@yahoo.co.jp
(携帯) 090-3041-3764 (平日は20:00～23:00以外は連絡がとれません。)
※審査会当日はJWTAの別のスタッフが対応いたします。
- JAPAN OPEN 担当者 : 吉永 寛和 hirokazu0012@yahoo.co.jp
(携帯) 080-3970-4570
- その他 : 新規登録後に審査を受けていないPステータスのカード選手は、エントリー資格がないため、ジャパンオープンへの出場を希望する場合は男子ドローもしくは女子ドローへのエントリーとなります。
ジャパンオープンへの参加をしない選手でもカードメディカル審査会に参加できます。

※これを機会に新規登録申請をすることができます。事前に英文診断書の提出が必要です。
詳細はこちら (<http://www.jwta.jp/jp/2009/11/itf-1.html>) をご覧ください。

※なお、審査員よりボーダーの選手については、予めビデオを提出して頂きたいと連絡が
きています。審査会申込み後に JWTA よりビデオ提出の依頼があった場合には、ご協力
をお願いいたします。ビデオには次の画像が含まれることが要求されています。言葉で説
明する場合については、英語を使用してください。

- ビデオの作成日
- 選手自身が名前、誕生日、国名を述べているところ
- テーピングや手袋を着用する前の手のクローズアップ画像
- 10分ほどの試合プレー中の画像－全体的なプレーの様子とコート上での動きの画像
- 選手がラケットを握っている画像
- 選手が車輪の外周の環状部分を握っている画像
- フォアー、バック、サーブ、スマッシュの画像
- 手の表裏のクローズアップ画像
- 手を閉じて開いている様子の画像（握りこぶしを作ろうとしている状態を数回映す）
- 前腕の屈筋、伸筋のクローズアップ
- 選手が使用する全てのテーピングのクローズアップ
- 車椅子を動かしている様子、操縦性の画像
- 胴体機能の証拠
 1. 選手が胴体を前に倒し、胸が膝についた状態から手を使わずに体を起こそうとしている様子
 2. 両手を横に伸ばした状態で上半身をサイドからサイドに動かそうとしている様子
 3. 両手を横に伸ばした状態で上半身を左右に傾けようとしている様子
 4. もし可能であれば、選手が背もたれ無し椅子の前方に座っている様子（両手は横に）
- 選手のパスポートのコピーもビデオ/DVD に画像で含むこと

クアードメディカル審査会に関するQ&A

Q:なぜ審査をうけなければいけないのですか。

A:ITF が定めたルールに明記されているためです。審査を受けない場合は、男子クラス、女子クラスでの出場になります。ただし暫定措置として、英文診断書を ITF に送付し、書類審査をパスした段階で、NEC ツアーイベント最大 4 大会(フューチャーシリーズ・ITF3 及び ITF2 シリーズ、そして ITF1 シリーズにおいては 1 大会のみ)への参加ができます。

Q:なぜ毎年審査会をやらないのですか？

A:審査は ITF の公認審査員により行われ、毎年フロリダオープン、フレンチオープンで実施しています。

通常フロリダかパリに行かなければならないところを今年は日本で開催できるよう JWTA から ITF に依頼し、ジャパンオープン大会関係者の協力のもと開催が実現しました。

Q:来年以降、審査会を日本で開催しないのですか？

A:審査会を開催するには、審査員の渡航費、宿泊費などを開催国が負担する必要があります。毎年開催する予算が JWTA に必ずしもあるわけではないので、来年以降の予定は未定です。

Q:審査員の渡航費、宿泊費に自分の会費が使われるのは不本意なのですが。

A:みなさんの会費は、事務局運営費(年間約 90 万円)に使われており、本審査会費用は、日本障害者スポーツ協会の助成金(正確には障害者スポーツ普及事業業務委託費)を利用しています。

Q:なにかお手伝いできることはありますか？

A:今回の審査会についてはジャパンオープン大会側と JWTA 関係者で企画・実施のメドがつかれました。しかしながら今後、さまざまな事業を企画・実施していきたいと考えていますので、ボランティアでご協力いただける選手・ご家族・お知り合い・企業・団体の方がいらっしゃいましたら、JWTA 事務局までご連絡ください。